

7 観光

関連予算の執行額

(単位：千円)

会計区分	予算科目			予算執行額
	款	項	目	
一般	07 商工費	03観光費	01観光費	※ 1,719,059
特別	01中小企業・雇用対策事業費	01中小企業・雇用対策事業費	01中小企業・雇用対策事業費	91,617,738

1 観光の振興

1 観光ブランドの確立（観光政策課）

1(1) 観光ブランドの創造

ア とくしまロケーション・サービス事業

映像を通じて本県の魅力を全国にPRするため、本県を舞台とした映画やドラマなどのロケ地情報を積極的に発信するとともに、県観光協会との連携を強化し、ロケ適地情報の発信やエキストラの確保などフィルムコミッションとしての協力、支援を積極的に行った。

平成22年度ロケ相談件数	43件
うちロケ支援件数	21件（テレビ18件，映画1件，その他2件）

2 観光情報の提供（観光政策課）

2(1) 観光地への誘導の支援

ア 観光情報提供事業

観光客の誘致を推進するため、観光宣伝及びキャンペーン資料として各種観光宣伝資料を作成し、県内外の観光案内所、観光物産展、県内主要ターミナル等において配布した。

2(2) 宣伝活動の推進

ア 戦略的観光誘客推進事業

新たな旅行商品の造成やメディアを活用した効果的な情報発信を行うとともに、体験型観光を推進するため、実践者に対する研修会の開催や教育旅行関係者に対する誘致活動を実施するなど、県の重点観光課題に対応した誘客事業を展開した。

イ にぎわいとくしま観光協議会

観光客の受入態勢強化や誘致促進のため、観光案内ガイドブックの作成、PRキャンペーンの実施など、官民が協力して事業を展開することにより、観光客の来訪、滞留性を高め、観光の振興を図った。

3 広域型観光の創造（観光政策課）

3(1) 近隣諸府県との連携の強化

ア 四国共同キャンペーン推進事業

四国の豊富な観光資源を広く全国に紹介・宣伝し、四国のイメージの高揚を図るとともに、観光客の誘致拡大と受入態勢の整備促進を図るため、四国4県とJR四国等が共同してキャンペーンなどを実施した。

4 観光関連産業の振興（観光政策課）

4(1) 各種支援制度の充実

ア 観光施設整備資金貸付金事業

観光施設の整備促進のための資金を取扱金融機関と協調融資し、観光事業の振興を図った。

5 国際観光の振興（国際戦略課）

5(1) 外国人観光客の誘致促進

ア 国際観光の振興

徳島県国際観光テーマ地区推進協議会等を通じ、外国人旅行者が安心して一人歩きができる環境づくりを推進するとともに、観光PRを実施した。

イ 関空内観光案内所の運営

関西国際空港を利用する国内外の旅行者に対し、ニーズに応じた的確な観光情報を提供するとともに、積極的な観光PRを行う観光案内所の運営に参画した。

ウ 関西広域機構国際観光振興事業

関西各府県が共同して、東南アジアをターゲットとする広域連携プロモーション事業を展開し、外国人旅行者の誘客促進を図った。

エ 医療観光の推進

上海とのチャーター便を活用した「医療観光ツアー」の実施や、民間旅行会社との提携を進めるなど、医療観光の推進に取り組んだ。

オ 上海万博への参加と商談会の開催

上海で開催された万博において、「徳島ウィーク」として大阪館内に本県のPRコーナーを設置するとともに、上海市内において、観光商談会を実施した。

6 コンベンションの誘致促進（観光政策課）

6(1) 大会等の誘致促進

大規模会議などの開催に対する助成を実施するとともに、(財)徳島県観光協会を中心とした誘致・宣伝活動等を行うことにより、コンベンションの誘致を図った。

7 スポーツ合宿の誘致促進（にぎわいづくり課）

7(1) スポーツ合宿の誘致促進

京阪神や中四国地方のタウン誌記事によるスポーツ合宿の誘致や、「思い出づくり」の実施など合宿実施に対するサポート等を行った。

8 とくしまマラソンの開催支援（にぎわいづくり課）

8(1) とくしまマラソンの開催支援

実行委員会を支援し、平成22年4月25日に「とくしまマラソン2010」を開催した。また、第4回となる「とくしまマラソン2011」については、当初、平成23年3月20日開催予定であったが、東日本大震災の影響により延期となった。

9 にし阿波観光の振興（西部総合県民局）

9(1) 縁JOY～エンジョイ～にし阿波観光圏事業

にし阿波の地域が連携して取り組む観光圏事業を支援するため、旅行者と地域の交流を楽しむ“縁JOY（エンジョイ）”をテーマに国内外に向けて、にし阿波の魅力発信などを行い、観光誘客を進めた。

9(2) にし阿波観光圏の整備推進

観光圏整備法に基づき、地域の広域連携により長期滞在可能な観光地づくりを目指して、県西部2市2町のエリアで官民一体となって、宿泊の魅力向上、観光コンテンツの充実など各種事業に取り組む「にし阿波観光圏」において、民間事業者等が連携・協働して行う誘客や滞在促進事業に対して支援を行うとともに、観光圏内の旅行商品提供者と市場（旅行会社、旅行者）をつなぐワンストップ窓口機能を担う「観光地域づくりプラットフォーム」となる、「一般社団法人そらの郷」の設立を支援し、持続可能な活動体制の整備を進めた。